

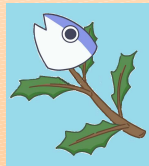
# やまゆり通信

## 2月

令和5年 2月 1日



2月3日は節分です。節分とは「季節を分ける」という意味で、季節が変わる日のことをいいます。1年間で24の変わり目があるとされています(二十四節気)。その中でも立春(春がはじまる日のこと、古くから日本では春は1年の始まりとされ、特に大切にされました。)の前日、つまり冬と春を分ける日だけを節分と呼ぶようになったようです。立春といっても1年で一番寒い時期です。寒さが少しずつゆるみ、暖かい春に向かう日ということなのでしょう。節分といえば豆まきです。昔から季節の変わり目には悪いもの「魔(ま)」が家に入りやすいとされており、目に見えない魔を鬼ととらえ、それらを退治するために豆まきが行われるようになりました。豆を退治に使うのは、「魔(ま)を滅(めつ)する」という語ろあわせから「まめ」をまくようになったようです。豆まきをするとき「鬼は外、福は内」といいますが、吉野町の金峯山寺の節分では「福は内、鬼も内」とかけ声をかけます。なぜだかは一度調べてみてください。各地域ではいろいろな豆まきがあり、おもしろいですね。節分の鬼退治では、柊(ひいらぎいわし)を玄関などに飾ることもあります。焼いてこがしたイワシの頭をヒイラギという葉にとげがある植物に刺したもので、鬼をイワシのにおいとヒイラギのとげで撃退し、家の中に入らないようにしたものです。私の家でも毎年飾っています。あと恵方巻(えほうまき)という太いのりまきを食べるという風習もあります。恵方(神様がいる方角)に向かって(今年は西南西の方角)、無言で一気に食べると縁起(えんぎ)が良いようです。食べるときはのどをつまらせないうえをつけましょう。



### 第15回ふれあい祭

2月4日(土)、9時よりふれあい祭を開催します。子どもたちは御家族の方をはじめ、多くの方に日頃の学習の成果や取組を観ていただくことを楽しみに、合奏やダンス、なわとびなど昼休みを利用しながら練習に励み、また学習発表に向けて準備を進めています。今回もコロナ感染症予防のため、御家族の方のみのご観覧とさせていただきますので、ご理解くださいますようお願いいたします。なお、体育館での発表のため、十分な暖房を行うことができません。暖かい格好でお越しください。

## 2月行事予定

- 2日(木) スクールソーシャルワーカー来校
- 3日(金) 節分
- 4日(土) ふれあい祭
- 6日(月) ふれあい祭振替休日
- 9日(木) 学校公開 スクールカウンセラー講演会
- 11日(土) 建国記念の日
- 14日(火) 園・学校運営協議会
- 16日(木) 諸費集金
- 17日(金) 期末テスト1週間前
- 21日(火) PTA役員選考会議
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) 期末テスト(~28日)
- 25日(土) 子ども駅伝試走



### 文化芸術による子供育成事業

#### 『落語と紙切り』

1月27日(金)に影向舎(ようごうしゃ)の方々に来ていただき、落語と紙切りを鑑賞しました。落語の話にあわせて場面を紙切りで表現されるその技術と作品の素晴らしさに驚きの連続で、感動しました。子どもたちとの大喜利コーナーでは、子どもたちが「山」というお題で紙きりに挑戦、思いの「山」を見事に表現していました。子どもたちの柔軟な発想に驚きと笑いが絶えませんでした。本物に触れることの大切さを今回も学ぶことができました。

